

# セッションガイド(タイムテーブル&セッション概要)

## タイムテーブル

… CIO Experienceメンバー限定プログラム

双方向型セッション

参加対象: ★ … CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方

※CIO Experienceの参加条件についてはパンフレットをご覧ください。もしくは貴社担当営業へお尋ねください。

★ … ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方

### 10月31日(月)

※同時通訳 海外エキスパートのセッションは英→日

9:30-10:15	【ガートナー オープニング基調講演】Make the Difference~未来を切り開くアクションを起こせ~ 藤原 恒夫/矢野 薫/一志 達也		
10:35-11:20	【ゲスト基調講演】マツダの構造改革への取り組み -人とITの共創による価値創造へ- マツダ株式会社 社長 兼 CEO 丸本 明氏		
11:35-12:05	ソリューション・プロバイダー・セッション		
12:30-13:00	ソリューション・プロバイダー・セッション		
13:20-13:50	【シグニチャ・シリーズ】2023年の戦略的テクノロジーのトップ・トレンド 池田 武史	新しい時代に向けて獲得すべきマインドセット 2023 亦賀 忠明	想定外を想定する:不確実な時代におけるコスト最適化 クリス・ガンリー
	CIOが対処すべき、地政学的緊張による長期的なビジネス・リスク ブライアン・プレントイス	データ活用におけるプライバシー/セキュリティの重要トレンド2022年 磯田 優一	
13:20-14:05	【コンサルティング・クリニック+】近日公開		
14:10-14:40	ソリューション・プロバイダー・セッション		
14:55-16:25	【ワークショップ】近日公開 ★	【ワークショップ】近日公開 ★	
15:25-16:10	【Ask the Expert】2023年の戦略的テクノロジーのトップ・トレンド 池田 武史 ★	【ラウンドテーブル】近日公開 ★	
15:40-16:10	【シグニチャ・シリーズ】2023年のCIOとテクノロジー・エグゼクティブのアジェンダ:分散とローカライズの時代 藤原 恒夫	製造業におけるITの未来:プロダクトのサービス化という収入源を生み出すためのベスト・プラクティス クリスティアン・ステーンストルプ	Web3とデジタル・トークン:日本のCIOが知っておくべきこと 鈴木 雅喜
	KPIで表現する、IT部門の価値とITのビジネス価値 片山 博之	アプリケーションの未来を形成するトップ・トレンド 本好 宏次	
16:30-17:00	ソリューション・プロバイダー・セッション		
17:00-18:00	【契約交渉クリニック】Oracle 海老名 剛 ★		

## 10月31日(月)

17:15-18:00	【Ask the Expert】2023年のCIOとテクノロジー・エグゼクティブのアジェンダ 藤原 恒夫 ★	【ラウンドテーブル】近日公開 ★	【ラウンドテーブル】近日公開 ★
17:20-17:50	CIOが量子コンピューティングに関して知っておくべきこと 亦賀 忠明	エグゼクティブ・リーダー層の育成: デジタル・デクステリティを高める ブライアン・ギャニオン	チームの枠を超えた人材活用: 「タレント・エコシステム」というアプローチ アンディ・ラウゼル・ジョーンズ
	目指すべき未来のアプリケーション: アプリケーションをビジネス・アジャイルにするには 飯島 公彦	デジタル・ビジネスを加速させるためにCIOがリーダーとして取るべき主要なアクション アルフレッド・シム	

## 11月1日(火)

9:30-10:00	【シグニチャ・シリーズ】Gartnerの2023年以降の戦略的展望トップ10: 不確実性を生かす 片山 博之	クラウド・コンピューティングのトレンド2023: 戦略をリスタートする 亦賀 忠明	セキュリティ: 新たな闘い 磯田 優一
	CIOの役割が向かう先 アンディ・ラウゼル・ジョーンズ	CX処方箋: 仲間を増やせ 川辺 謙介	
9:30-10:15	【ラウンドテーブル】近日公開 ★	【ラウンドテーブル】近日公開 ★	
9:30-11:00	【ワークショップ】近日公開 ★		
10:20-10:50	<b>ソリューション・プロバイダー・セッション</b>		
11:05-11:50	【ラウンドテーブル】近日公開 ★		
11:10-11:40	【シグニチャ・シリーズ】人間中心の働き方/人材環境への回帰を飛躍の機会にする アルバロ・メロ	CIOプレイブック: 景気後退に対処する クリス・ガンリー	日本のCDOアジェンダ: ビジネス成果を達成するために組織の合意形成をリードせよ 一志 達也
	デジタルによる再グローバル化を新市場で推進するために、最適な企業組織構造を選択する 藤原 恒夫	「地政学リスク」がソフトウェア/クラウド・サービス調達に及ぼす影響とその対策 海老名 剛	
12:00-12:30	<b>ソリューション・プロバイダー・セッション</b>		
12:50-13:35	【ゲスト基調講演】トップライン、ボトムライン、グリーンライン。3つの経営目標を達成するための統合DX戦略 SAPジャパン株式会社 代表取締役社長 鈴木 洋史 氏		
13:55-14:25	<b>ソリューション・プロバイダー・セッション</b>		
14:35-17:35	【リサーチ・ディスカッション】CIOのためのリサーチ・ディスカッション: デジタル・イニシアティブの計画的な民主化 松本 良之/浅田 徹 ★		
15:15-16:00	【Ask the Expert】Gartnerの2023年以降の戦略的展望トップ10: 不確実性を生かす 片山 博之 ★	【ラウンドテーブル】近日公開 ★	

11月1日(火)

15:25-15:55	情報漏洩対策の再考:新しい時代の内部不正リスクに備える 矢野 薫	IT部門の枠を超えたテクノロジー人材の育成:新しいタレント・マネジメントの原則とは ブライアン・ギャニオン	EVPを見直してIT人材危機を乗り越え、成功を収める ネハ・クマール
	古くて新しいデジタル・ビジネス:日本企業の現在と未来 鈴木 雅喜	未来の働き方:日本企業に求められる変化とは アルフレッド・シム	
15:25-16:10	【コンサルティング・クリニック+】近日公開		
16:15-16:45	ソリューション・プロバイダー・セッション		
16:50-17:50	【契約交渉クリニック】Microsoft 土屋 隆一 ★		
17:05-17:35	【CIO Experienceゲストスピーカー・セッション】DX人材を生み出す組織~個性を活かし挑戦するカルチャーの醸成 フューチャーアーキテクト株式会社 神宮 由紀氏	デジタル・エコシステムから価値を引き出すには ブライアン・プレントイス	アジリティを実現するアプリケーション開発組織づくりの要諦 片山 治利
	ソプリン(主権)データ戦略が個人と組織に及ぼすインパクト 一志 達也	【Maverickリサーチ】メタバース 亦賀 忠明	
17:05-17:50	【Ask the Expert】人間中心の働き方/人材環境への回帰を飛躍の機会にする アルパロ・メロ ★		

11月2日(水)

9:00-9:30	AI戦略:その計画から実行まで 亦賀 忠明	取締役会に報告すべきサイバーセキュリティ評価指標のトップ10 磯田 優一	すべてがつながる時代のテクノロジーをどうやってイノベーションにつなげるか 池田 武史
	データとアナリティクスの未来2025:意思決定のリエンジニアリング 堀内 秀明	不確実な時代におけるグローバル化のリスクを動的に管理するための5つのステップ 藤原 恒夫	
9:00-9:45	【ラウンドテーブル】近日公開 ★	【ラウンドテーブル】近日公開 ★	
9:00-10:30	【ワークショップ】近日公開 ★		
9:50-10:20	ソリューション・プロバイダー・セッション		
10:40-11:25	【ゲスト基調講演】近日公開 SPACETAINTMENT PTE. LTD. Co-Founder and CEO 榎原 華帆氏		
11:45-12:15	ソリューション・プロバイダー・セッション		
12:35-13:05	【シグニチャ・シリーズ】CEOサーベイから見た2022~2023年にCIOが取るべきアクション 松本 良之	前例のない「変化疲れ」が潜む中で、チームとビジネスを守るには アルパロ・メロ	データ・ドリブンな組織がバランス良く備えるべき要素 一志 達也
	客観的なKPIのベンチマークを用いて、デジタル・パフォーマンスを向上させる 片山 博之	プロダクト・マネジメントを組織的に推進するためのベスト・プラクティス 桂島 航	世界トップ・クラスの成果を上げるフュージョン・チームの特徴とは アルフレッド・シム

11月2日(水)

12:35-13:20	【ラウンドテーブル】近日公開		
12:35-13:35	【契約交渉クリニック】SAP 中尾 晃政	★	
13:25-13:55	ソリューション・プロバイダー・セッション		
14:10-15:40	【ワークショップ】近日公開		
14:40-15:10	メタバース2030:フルデジタルの時代に備える 亦賀 忠明	取締役会に提案を示すための実践的アプローチ アンディ・ラウゼル・ジョーンズ	デジタル・デリバリの民主化:フュージョン・チームとプロダクト・マネジメント ブライアン・ギャニオン
	「自信のある顧客」に目を向けてカスタマー・エクスペリエンスをワンランク・アップさせる 川辺 謙介	ベンダーとのAI活用で成果を得るための「自発力」 海老名 剛	
14:40-15:25	【Ask the Expert】アジリティを実現するアプリケーション開発組織づくりの要諦 片山 治利	【Ask the Expert】日本の最高データ責任者(CDO)は、どうあるべきか 一志 達也	【コンサルティング・クリニック+】近日公開
15:30-16:00	ソリューション・プロバイダー・セッション		
16:20-16:50	【エグゼクティブ・インサイト】アシックスのデジタルドリブンカンパニーへの変革の取り組み 株式会社アシックス 富永 満之氏	「民主化されたデジタル・デリバリ」を活用して、ビジネス・イノベーションを推進する ネハ・クマール	M&Aにおけるエグゼクティブ・リーダーの役割 クリス・ガンリー
	ERPプロジェクトの失敗パターンを回避するには 本好 宏次	ベンダーのサステナビリティを評価する方法 土屋 隆一	
16:20-17:05	【Ask the Expert】CX相談室 川辺 謙介	★	【コンサルティング・クリニック+】近日公開
17:10-17:55	【ガートナー クロージング基調講演】明日からの挑戦に向けて 松本 良之		

双方向型セッション(参加条件がある定員制セッションです。)

参加対象:★CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方

ワークショップ

ガートナーのエキスパートと参加者が交流しながら、最も重要なトピックについて話し合い、その結果を自社のビジネスに取り入れられるようにします。

ラウンドテーブル

ガートナーのエキスパートがファシリテーターを務め、同業者の視点やベスト・プラクティスに焦点を当てるセッションです。参加者の経験から学び、知見を共有できます。

リサーチ・ディスカッション

ガートナーのエキスパートと参加者同士でデジタル・ビジネスの取り組みやリーダーシップなど特定のテーマについて議論を行うセッションです。

参加対象:★ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方

Ask the Expert

参加者とエキスパートによるQ&Aセッションです。トピックに関する様々な質問にエキスパートが直接回答します。

契約交渉クリニック

さまざまなベンダー企業と、自社にとって最適な契約を締結できるよう交渉する方法を学ぶことができます。

10月31日(月) 9:30-10:15 (45min)

## 【ガートナー オープニング基調講演】 Make the Difference ～未来を切り開くアクションを 起こせ～

バイス プレジデント, アナリスト  
藤原 恒夫  
ディレクター, アナリスト  
矢野 薫  
シニア ディレクター, アナリスト  
一志 達也

今日のCIOは、脱グローバル化や経済的混乱など、過去に例を見ない多様な脅威に直面した世界においてリーダーシップを発揮している。深刻な不確実性とリソースの制約に対処しながら、こうしたリスクをいかにビジネス機会へと転換するかが、エグゼクティブにとっての課題である。CIOとITエグゼクティブは、情報とテクノロジーを最先端の方法で活用することで企業をリードし、他社との違いを生み出せる。Gartner IT Symposium/Xpo™のオープニング基調講演では、最重要と考えられる情報とテクノロジーの活用法に注目する。

10月31日(月) 10:35-11:20 (45min)

## 【ゲスト基調講演】マツダの構造改革への取り組み -人と ITの共創による価値創造へ-

マツダ株式会社 社長兼CEO  
丸本 明氏

マツダは、世界で唯一ロータリーエンジンの量産化技術を実現するなど、ものづくりや独自技術にこだわりのある会社である。自動車業界では比較的小規模で、限られたリソースの中で最も効率の良い開発、生産を追求するため、マツダデジタルイノベーションに早くから投資し、ものづくりのプロセスの効率化を進めてきた。近年では組織横断型のビジネス構造改革を進め、人の意識が変わり、仕事が変わり、人が成長し、デジタル技術を駆使した変革行動をとれるようになってきた。本講演では、ものづくり企業における人とITの共創による価値創造とビジネス構造改革の進展及び今後の展望を紹介する。

10月31日(月) 13:20-13:50 (30min)

## 【シグニチャ・シリーズ】2023年の戦略的テクノロジーの トップ・トレンド

バイス プレジデント, アナリスト  
池田 武史

戦略的テクノロジー・トレンドは、今後5年以内にビジネスに破壊的な影響を及ぼし、イノベーションの土台となるトレンドである。これらがビジネスに与えるインパクトを検証し、その結果に基づいてビジネス・オペレーションに適切に対応することが求められるが、その対応をなおざりにする企業は競争優位性を失いかねない。これらのトレンドは、地球規模の変化によって引き起こされる不確実性に対処するために、ITリーダーが決めて無視してはならないものである。

10月31日(月) 13:20-13:50 (30min)

## 新しい時代に向けて獲得すべきマインドセット2023

ディステイングイッシュト バイス プレジデント, アナリスト  
亦賀 忠明

企業は、2030年、またそれ以降のNew Worldに備えるために、新たなマインドセットを身に付ける必要がある。新しいマインドセットが定着するまでには相当な時間がかかるため、継続的に学習し、考える機会を得ることが重要である。

10月31日(月) 13:20-13:50 (30min)

## 想定外を想定する:不確実な時代におけるコスト最適化

バイス プレジデント, チームマネージャー  
クリス・ガンリー

パンデミックは、インフレと欧州の紛争に導かれる形で、極めて不安定な経済情勢を引き起こした。本セッションでは、こうした不確実な状況に直面しながら、ITコストを最適化し続けるためのベスト・プラクティスについて解説する。

10月31日(月) 13:20-13:50 (30min)

## CIOが対処すべき、地政学的緊張による長期的なビジネス・ リスク

バイス プレジデント, アナリスト  
ブライアン・ブレンティス

今日の不確実な世界における地政学は、IT部門の価値創造にも影響を与える。本セッションでは、海外でも事業展開している日本企業に焦点を当て、企業が直面する地政学リスクを軽減するためにCIOが実行すべきアクションを説明する。特に、エンタプライズ・アーキテクチャ、エンタープライズ・オペレーティング・モデル、企業組織構造について重点的に取り上げる。

10月31日(月) 13:20-13:50 (30min)

## データ活用におけるプライバシー／セキュリティの重要 トレンド2022年

バイス プレジデント, アナリスト  
磯田 優一

日本の改正個人情報保護法の全面施行、関連する新たなテクノロジーの台頭などを背景に、企業ではデータ活用におけるプライバシー／セキュリティの取り組みを新たなステージへと進化させることが急務になっている。本セッションでは、データ活用において押さえておくべきプライバシーとセキュリティの重要トレンドを取り上げ、解説する。

10月31日(月) 13:20-14:05 (45min)

## 【コンサルティング・クリニック+】近日公開

10月31日(月) 14:55-16:25 (90min)

## 【ワークショップ】近日公開



【参加対象】 CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報  
子会社の方  
少人数セッションにつきお席に限りがございます。

10月31日(月) 14:55-16:25 (90min)

## 【ワークショップ】近日公開



【参加対象】 CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報  
子会社の方  
少人数セッションにつきお席に限りがございます。

10月31日(月) 15:25-16:10 (45min)

## 【Ask the Expert】2023年の戦略的テクノロジーの トップ・トレンド ★

バイス プレジデント, アナリスト  
池田 武史

シグニチャ・シリーズのセッション「2023年の戦略的テクノロジーのトップ・トレンド」の内容をフォローアップする、双方向セッションである。本セッションでは、参加者が戦略的テクノロジーのトップ・トレンドに関する質問を持ち寄り、どのトレンドが自社に最大の影響をもたらす可能性があるかなどについて、さらに深く考察する。  
(注:ご参加に際しましては、質問事項をご用意ください。なお、ご質問が多数の場合、全てにお答えできない場合もございますので予めご了承ください。)

【参加対象】 ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
定員制につき、お席に限りがございます。

10月31日(月) 15:25-16:10 (45min)

## 【ラウンドテーブル】近日公開 ★

【参加対象】 CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
少人数セッションにつきお席に限りがございます。

10月31日(月) 15:40-16:10 (30min)

## 【シグニチャ・シリーズ】2023年のCIOとテクノロジー・ エグゼクティブのアジェンダ:分散とローカライズの時代

バイス プレジデント, アナリスト  
藤原 恒夫

この不確実で難題の多い時代に、先進的なCIOは、IT組織の価値提案とテクノロジー部門による価値創出方法を抜本的に見直し、企業内においての自らの位置付けを新たなものに行っている。2023年のCIOとテクノロジー・エグゼクティブのアジェンダでは、非中央集権型/分散型のデリバリー・アプローチを活用し、I&Tの実行上のギャップを解消するために必要なリーダーシップおよびアクションを探求する。

10月31日(月) 15:40-16:10 (30min)

## 製造業におけるITの未来:プロダクトのサービス化という 収入源を生み出すためのベスト・プラクティス

ディステイングイッシュト バイス プレジデント, アナリスト  
クリスティアン・ステーンストルプ

製造業に属する企業は、プロダクトのサービス化により、ソフトウェア・サービス企業へと変わりつつある。IT分野では、IoT、エッジ、AI、デジタル・ツインなどのテクノロジーを用いて、SaaSベースの新たな収入源が生み出されている。資本集約型の資産を販売する代わりに、今では「サービス型」のサブスクリプションを販売できるようになってきている。本セッションでは、製造業企業がどのようにプロダクトの進化を成功させているかを紹介する。

10月31日(月) 15:40-16:10 (30min)

## Web3とデジタル・トークン:日本のCIOが知っておく べきこと

バイス プレジデント, アナリスト  
鈴木 雅喜

Web3やデジタル・トークンは、メタバースの台頭を背景にホットなトピックとなっている。Web3とデジタル・トークンで社会は大きく変わるだろう。変化が今すぐ起こるわけではないが、企業がこの流れを放置すれば手遅れとなるリスクもある。本セッションでは、CIOが知っておくべきテクノロジー基盤、期待される将来像、トレンドへの対応について述べる。

10月31日(月) 15:40-16:10 (30min)

## KPIで表現する、IT部門の価値とITのビジネス価値

シニア ディレクター, アナリスト  
片山 博之

KPI(主要パフォーマンス指標)は、人、組織、活動、投資に対してできるだけ客観的な評価を行う上で不可欠な指標である。本セッションでは、これらのKPIを利用して、IT部門の活動の価値やIT施策のビジネス価値をどのように表現するかを解説する。

10月31日(月) 15:40-16:10 (30min)

## アプリケーションの未来を形成するトップ・トレンド

バイス プレジデント, アナリスト  
本好 宏次

デジタル・トランスフォーメーションを実現するには、自由に組み立て/組み換えでき、かつ、拡張可能なアプリケーションが必要である。これによってイノベーションやビジネス・ニーズへの適応が可能になる。その実現のためには、現状の柔軟性に欠けるモリシックなアプリケーションから、よりモジュール化され、ビジネスの変化に適応可能なアプリケーション・ポートフォリオへの進化が必要である。本セッションでは、デジタル・トランスフォーメーションを可能にするエンタプライズ・アプリケーションのテクノロジーにおけるトップ・トレンドを紹介する。

10月31日(月) 17:00-18:00 (60min)

## 【契約交渉クリニック】Oracle ★

バイス プレジデント, アナリスト  
海老名 剛

Oracleとの契約交渉に難しさを感じるCIOは少なくない。本クリニックでは、Oracleと交渉する上で押さえておくべき最新トレンドを概観しつつ、コストやリスクを最小化するための交渉術を探る。隠れたコストや監査リスクを見逃さず、Oracleとの契約で最大限の「レバレッジ(交渉上の武器)」を獲得するための実践的な施策について議論する。

【参加対象】 ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
定員制につき、お席に限りがございます。

10月31日(月) 17:15-18:00 (45min)

## 【Ask the Expert】2023年のCIOとテクノロジー・ エグゼクティブのアジェンダ ★

バイス プレジデント, アナリスト  
藤原 恒夫

本セッションでは、シグニチャ・シリーズのセッション「2023年のCIOとテクノロジー・エグゼクティブのアジェンダ」の内容をフォローアップする。参加者とエキスパートの間の対話形式で進める。

(注:ご参加に際しましては、質問事項をご用意ください。なお、ご質問が多数の場合、全てにお答えできない場合もございますので予めご了承ください。)

【参加対象】 ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
定員制につき、お席に限りがございます。

10月31日(月) 17:15-18:00 (45min)

## 【ラウンドテーブル】近日公開 ★

【参加対象】 CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
少人数セッションにつきお席に限りがございます。



10月31日(月) 17:15-18:00 (45min)

## 【ラウンドテーブル】近日公開



【参加対象】 CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
少人数セッションにつきお席に限りがございます。

10月31日(月) 17:20-17:50 (30min)

## CIOが量子コンピューティングに関して知っておくべきこと

ディステイングイッシュト バイス プレジデント, アナリスト  
亦賀 忠明

量子コンピューティングは、超低温/超高真空中で量子物理学を活用するものであり、世界で最も難しいと言われる問題のいくつかを解決する可能性を秘めている。量子コンピューティングのハイプが押し寄せており、「いったい何を信じたらよいか」「自社は遅れているか」「今すぐ着手すべきか、それとも待つべきか」といった疑問がCIOには生じている。一方で、量子コンピューティングを、ゲーム・チェンジャーとして捉え、中長期戦略で展開しようとする動きも見られる。

本セッションでは、CIOが自社における量子コンピューティングの機会をどのように評価すべきかについて解説する。また、量子コンピューティングの短期的/長期的なユースケースのほか、量子ビジネスで現在成果を上げている組織の事例も紹介する。

10月31日(月) 17:20-17:50 (30min)

## エグゼクティブ・リーダー層の育成: デジタル・デクステリティを高める

マネージング バイス プレジデント  
ブライアン・ギャニオン

企業がデジタル化の加速/拡大を進める中、すべての経営幹部はテクノロジー・リーダーシップを担わなければならないようになってきている。本セッションでは、CIOがCレベルの経営幹部のデジタル・デクステリティを評価し、その向上を目指す戦略を立案・実行するための実践的なアプローチを紹介する。

10月31日(月) 17:20-17:50 (30min)

## チームの枠を超えた人材活用: 「タレント・エコシステム」というアプローチ

ディステイングイッシュト バイス プレジデント, アナリスト  
アンディ・ラウゼル・ジョーンズ

優秀なIT人材の不足は今なお、デジタル・ビジネスの進展を妨げる最大の要因となっている。これまでのアプローチは、人材の採用から管理までを直線的に進めるものだった。しかし今後は、CIOが人材を「フロー・アセット」(仕事の流れの中で進化し価値交換を行う能力のネットワーク)として扱った上で、内部の人材を組織化し、マーケットプレース/エコシステムを通じて外部の人材を活用していくべきである。

10月31日(月) 17:20-17:50 (30min)

## 目指すべき未来のアプリケーション: アプリケーションをビジネス・アジャイルにするには

シニア ディレクター, アナリスト  
飯島 公彦

ビジネスの変化が、より甚大なものとなり、さらに頻りに押し寄せる中、アプリケーションにはこれまで以上に俊敏性が求められている。それに対応するため、多くの企業がマイクロサービスを志向するようになってきている。しかし、その多くは明確なアプリケーションの将来像を伴っていない。本セッションでは、変化への対応に優れた未来のアプリケーションに関する主な考慮事項を示す。

10月31日(月) 17:20-17:50 (30min)

## デジタル・ビジネスを加速させるためにCIOがリーダーとして取るべき主要なアクション

ディレクター, アドバイザリ  
アルフレッド・シム

テクノロジーの利用とその価値が組織全体で拡大しており、テクノロジー面のリーダーシップ自体をより民主化することが求められている。CIOは自身の焦点を、「ITの運営」から「テクノロジー面のリーダーシップが求められる極めて重大なビジネス成果の達成」に切り替える必要がある。そして、Cレベルの経営幹部のデジタル・デクステリティを促進し、ビジネス・テクノロジストに必要なものを与えて実働可能にし、戦略的テクノロジー・パートナーとの生成的な関係をサポート/構築することに注力すべきである。

## 2日目 11月1日(火)

11月1日(火) 9:30-10:00 (30min)

### 【シグニチャ・シリーズ】Gartnerの2023年以降の戦略的展望トップ10:不確実性を生かす

シニア ディレクター, アナリスト  
片山 博之

未来は常に不確かである。しかし、「不確実性は機会をもたらす」という考え方は、ほぼ世界に共通した普遍のものである。そして今はまさに、その機会をつかむときである。本セッションでは、機会をもたらす、あるいはうまく対応しなければ脅威になりかねない、将来の展望トップ10を紹介する。CIO、テクノロジー・リーダー、そしてビジネス・リーダーは、速やかに行動に移しながら、判断をする必要がある。

11月1日(火) 9:30-10:00 (30min)

### クラウド・コンピューティングのトレンド2023:戦略をリスタートする

ディステイングイッシュト バイス プレジデント, アナリスト  
亦賀 忠明

多くの企業が、クラウドの議論から実践への一歩を踏み出し始めている。ただし、その多くは従来のオンプレミスの単なる拡張となっている。一方、ハイパースケーラーのテクノロジーは、オンプレミスを含むすべてに拡大しつつある。本セッションでは、急速に変化するクラウドのトレンドを整理し、企業にアドバイスを提供する。

11月1日(火) 9:30-10:00 (30min)

### セキュリティ:新たな闘い

バイス プレジデント, アナリスト  
磯田 優一

高まる脅威とデジタル環境の急速な変化の中で、疲弊することなくセキュリティの課題に挑み続けるためには、旧来のスタイルを改め、新たな格闘スタイルを身に付ける必要がある。本セッションでは、ITとセキュリティのリーダーにとって重要となるチャレンジを取り上げ、推奨事項を述べる。

11月1日(火) 9:30-10:00 (30min)

### CIOの役割が向かう先

ディステイングイッシュト バイス プレジデント, アナリスト  
アンディ・ラウゼル・ジョーンズ

CIOの役割と責任は進化し続けている。Gartnerは、すべてのCIOが理解すべき、基本的かつ重要なCIOの役割を特定した。CIOは、企業の価値とインパクトを高めるために、先進的なCIOから学び、指揮を執ることができる。

11月1日(火) 9:30-10:00 (30min)

### CX処方箋:仲間を増やせ

シニア ディレクター, アナリスト  
川辺 謙介

ビジネスを成長に導くCXを推進するには、多数の関係部門と協力し、昨今の社会的混乱や市場環境の変化、多様化する顧客ニーズに対応した新たな付加価値を一貫して提供する必要がある。そのため、進展するテクノロジーの適用にも注目が集まるようになってきている。本セッションでは、CXプロジェクトに参画するITリーダーがどのように立ち振る舞うべきかを、CXのトレンドと共に解説する。

11月1日(火) 9:30-10:15 (45min)

### 【ラウンドテーブル】近日公開



【参加対象】 CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
少人数セッションにつきお席に限りがございます。

11月1日(火) 9:30-10:15 (45min)

### 【ラウンドテーブル】近日公開



【参加対象】 CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
少人数セッションにつきお席に限りがございます。

11月1日(火) 9:30-11:00 (90min)

### 【ワークショップ】近日公開



【参加対象】 CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
少人数セッションにつきお席に限りがございます。

11月1日(火) 11:05-11:50 (45min)

### 【ラウンドテーブル】近日公開



【参加対象】 CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
少人数セッションにつきお席に限りがございます。

11月1日(火) 11:10-11:40 (30min)

### 【シグニチャ・シリーズ】人間中心の働き方／人材環境への回帰を飛躍の機会にする

バイス プレジデント, アドバイザリ  
アルバロ・メロ

働き方やテクノロジー人材への対応方法は、「人間中心」という原点に立ち戻っている。進歩的なCIOは、働き方を継続的に見直し、市場の変化のスピードに合うように、人材へのアプローチ方法を再度活性化させる必要がある。本セッションでは、最新のトレンドと先進的なプラクティスを紹介する。

11月1日(火) 11:10-11:40 (30min)

### CIOプレイブック:景気後退に対処する

バイス プレジデント, チームマネージャー  
クリス・ガンリー

景気後退は、CIOとIT部門に大きな課題をもたらす。CIOが経済の不確実性が高まる時代に先を見越して備えたり対応したりするには、「支出管理」「デジタル投資」「人材」という主要な3本柱に取り組みなければならない。本セッションでは、そのための指南役となるCIO向けのプレイブックを解説する。



11月1日(火) 11:10-11:40 (30min)

### 日本のCDOアジェンダ:ビジネス成果を達成するために組織の合意形成をリードせよ

シニア ディレクター, アナリスト  
一志 達也

日本企業に特有の文化は、組織の新たな取り組みをリードしなければならないCDO(最高データ責任者)を悩ませている。本セッションでは、グローバルで実施した調査の結果を交えて、日本の組織文化に特有の状況をハンドリングするために優先すべき事項や行動プランを解説する。

11月1日(火) 11:10-11:40 (30min)

### デジタルによる再グローバル化を新市場で推進するために、最適な企業組織構造を選択する

バイス プレジデント, アナリスト  
藤原 恒夫

地政学的緊張が高まり、多極体制(マルチポラリティ)が出現している時代に、経営幹部はどの市場に参入し、その市場でどのように事業を展開するかという難しい判断を迫られている。企業は、オペレーショナル・リスクを先見的に捉える簡易評価によって、自社の成長と、デジタル・ビジネスによる再グローバル化を推進するために最適な企業組織構造を選択できるようになる。

11月1日(火) 11:10-11:40 (30min)

### 「地政学リスク」がソフトウェア/クラウド・サービス調達に及ぼす影響とその対策

バイス プレジデント, アナリスト  
海老名 剛

地政学リスクが国際取引や地域ビジネスに及ぼす影響は大きく、日本企業がソフトウェアやクラウド・サービスを調達する際も例外ではない。本セッションでは、コスト、データ保護、バージョンアップ/サポートの3つの観点からその影響を説明し、CIOをはじめとするリーダーがベンダーと合意しておくべき具体的なポイントを示す。

11月1日(火) 12:50-13:35 (45min)

### 【ゲスト基調講演】トップライン、ボトムライン、グリーンライン。3つの経営目標を達成するための統合DX戦略

SAPジャパン株式会社 代表取締役社長  
鈴木 洋史 氏

今日の経営に求められる3つの目標、成長、利益、そしてサステナビリティについて、皆様がいニシアティブを発揮し、推進するための統合戦略とSAPの取り組みをご紹介します。

11月1日(火) 14:35-17:35 (180min)

### 【リサーチ・ディスカッション】CIOのためのリサーチ・★ディスカッション:デジタル・イニシアティブの計画的な民主化

ディスティンクイッシュト バイス プレジデント, アドバイザリ  
松本 良之

リージョナル バイス プレジデント (ガートナー エグゼクティブ プログラム)  
浅田 徹

パンデミックはテクノロジー関連業務の民主化を加速させた。経営層は、自社の能力や顧客向けプロダクト/サービスをデジタル化するために、部門横断的なチームの拡充を図っている。先進的なCIOは、こうしたフュージョン(融合)チームを強化すべく、ツールやプラットフォームを提供している。本リサーチ・ディスカッションは、CIOがデジタル・ガバナンスを制度化し、一歩踏み込んだ役割を果たすことを支援する。

【参加対象】 CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
少人数セッションにつきお席に限りがございます。

11月1日(火) 15:15-16:00 (45min)

### 【Ask the Expert】Gartnerの2023年以降の戦略★的展望トップ10:不確実性を生かす

シニア ディレクター, アナリスト  
片山 博之

シグニチャ・シリーズのセッション「Gartnerの2023年以降の戦略的展望トップ10:不確実性を生かす」の内容をフォローアップする、双方向型セッションである。本セッションでは、参加者が戦略的展望に関する質問を持ち寄り、どの展望がそれぞれの企業や業界に最大の影響をもたらす可能性があるかなどについて、さらに深く考察する。

(注:ご参加に際しましては、質問事項をご用意ください。なお、ご質問が多数の場合、全てにお答えできない場合がございますので予めご了承ください。)

【参加対象】 ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
定員制につき、お席に限りがございます。

11月1日(火) 15:15-16:00 (45min)

### 【ラウンドテーブル】近日公開 ★

【参加対象】 CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
少人数セッションにつきお席に限りがございます。

11月1日(火) 15:25-15:55 (30min)

### 情報漏洩対策の再考:新しい時代の内部不正リスクに備える

ディレクター, アナリスト  
矢野 薫

デジタル化に向けた取り組みが加速する一方で、従業員などの内部の不正による情報漏洩への対策には、引き続き大きな関心が寄せられている。新しい環境では新しい脅威が生まれる。そのため、情報漏洩対策においても、これまでとは違う新しい考え方が求められている。本セッションでは、セキュリティに責任を持つリーダーが、新しい時代のリスクに対応した情報漏洩対策を考えるに当たって新たに認識すべき事項を、セキュリティの推奨と共に解説する。

## 2日目 11月1日(火)

11月1日(火) 15:25-15:55 (30min)

### IT部門の枠を超えたテクノロジー人材の育成:新しいタレント・マネジメントの原則とは

マネージング バイス プレジデント  
ブライアン・ギャニオン

IT部門外に所属するテクノロジストは、IT部門スタッフを含むほかの従業員よりも離職する可能性が高い。そうしたテクノロジストには、キャリアにおいて能力開発や成長を可能にする、より良い新しい機会が必要である。本セッションでは、テクノロジー・マネジメントを変革してテクノロジスト人材をサポートする方法について解説する。

11月1日(火) 15:25-15:55 (30min)

### EVPを見直してIT人材危機を乗り越え、成功を収める

シニア ディレクター, アドバイザリ  
ネハ・クマール

IT人材需要の増加、前例のない離職率、報酬の積極的な引き上げによって人材市場が再形成されており、有能なIT人材を引き付けて定着させることが困難になっている。仕事や職場に対する従業員や就職希望者の考え方は大きく変化している。多くの企業は、企業レベルのEVP(従業員価値提案)戦略を明確にできていない。その結果、CIOにプレッシャーと責任がのしかかってくることになり、CIOは人事部門と連携しながらテクノロジー人材リスクに対処することになる。本セッションでは、人間中心のIT EVPを作成して展開することで有能なIT人材を引き付け、従業員のエンゲージメントと定着を向上させる方法を解説する。

11月1日(火) 15:25-15:55 (30min)

### 古くて新しいデジタル・ビジネス:日本企業の現在と未来

バイス プレジデント, アナリスト  
鈴木 雅喜

デジタル・ビジネスに強い追い風が吹く中でも、ほとんどの日本企業が、デジタル・ビジネス実現へのハードルに向き合い、もがいているのが現状である。自社に何が欠けているのかを明確にし、取り組みを継続することが成果を生み出す。本セッションでは、日本企業によるデジタル・ビジネスへの取り組みの現状を説明し、より速く進むための方向性を提案する。

11月1日(火) 15:25-15:55 (30min)

### 未来の働き方:日本企業に求められる変化とは

ディレクター, アドバイザリ  
アルフレッド・シム

パンデミックは人々の働き方に大きな変化をもたらした。リモート/ハイブリッド・ワークを実施するに当たり、企業は仮想空間でのコミュニケーションやコラボレーションを支援するためのツールを数多く導入している。ただし、ツールばかりでなく、働き方、マネジメントの方法、個人の評価手法などにも変化を加えていく必要がある。本セッションでは、日本企業が検討すべきこれらの側面を実際の事例と共に解説する。

11月1日(火) 15:25-16:10 (45min)

### 【コンサルティング・クリニック+】近日公開

11月1日(火) 16:50-17:50 (60min)

### 【契約交渉クリニック】Microsoft

シニア ディレクター, アナリスト  
土屋 隆一

Microsoftのライセンス・モデルには、多くのオプションや利用方法が存在しており、契約時にこうした複雑なモデルを理解しながら効果的な交渉を行うことは難しい。本クリニックでは、Microsoftの戦略やライセンスの仕組みについての理解を深め、有効な交渉を実現するための方法を議論する。

【参加対象】 ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
定員制につき、お席に限りがございます。

11月1日(火) 17:05-17:35 (30min)

### 【CIO Experienceゲストスピーカー・セッション】DX人材を生み出す組織~個性を活かし挑戦するカルチャーの醸成

フューチャーアーキテクト株式会社 代表取締役社長  
フューチャー株式会社 取締役 ITコンサルティング事業担当  
神宮 由紀氏

コロナ禍によって様々な社会課題が浮き彫りとなり、日本企業にも変革が迫られています。未来を切り拓く鍵として技術革新をベースとしたDXが期待され本格的な投資も加速する一方、人材は不足しています。企業が成長するためには多様な人材の確保と育成、社員一人ひとりが個性を活かし活躍できる土壌づくりが不可欠です。自身の介護離職の経験からフレキシブルな働き方の重要性を示唆するとともに、社員に変革と成長を促すことで自ら学び挑戦し続けるカルチャーを醸成し、キャリアを自律的に実現できる仕組みについて紹介します。

【参加対象】 CIO Experienceメンバー

11月1日(火) 17:05-17:35 (30min)

### デジタル・エコシステムから価値を引き出すには

バイス プレジデント, アナリスト  
ブライアン・プレントイス

企業はさまざまなデジタル・エコシステムに参加してメリットを獲得する方法を学んでいるが、そのデジタル・エコシステムの多くはデジタル・ドラゴン(巨大デジタル企業)によって支配されている。本セッションでは、エコシステムの参加企業として価値を引き出せるように、実践的な事例や戦術について紹介する。

11月1日(火) 17:05-17:35 (30min)

### アジリティを実現するアプリケーション開発組織づくりの要諦

シニア ディレクター, アナリスト  
片山 治利

内製化やアジャイル開発の推進など、アジリティを実現するためのアプリケーション開発組織づくりに着手する企業が、日本でも増えつつある。しかし、アプリケーション開発組織づくりには、どの企業も共通して直面する問題が存在する。本セッションではそうした問題について議論し、問題解決に向けた提言を行う。

## 2日目 11月1日(火)

11月1日(火) 17:05-17:35 (30min)

### ソブリン(主権)データ戦略が個人と組織に及ぼすインパクト

シニア ディレクター, アナリスト  
一志 達也

中国、EU、英国にはデータ戦略がある。米国にも連邦データ戦略がある。こうした情勢は、個人や企業にとって何を意味するだろうか。どのような潜在的な問題を回避し、どのような機会を活用すべきであろうか。本セッションでは、進化するソブリン・データ戦略について、利点や注意点のほか、不確定要素を解説する。

11月1日(火) 17:05-17:35 (30min)

### 【Maverickリサーチ】メタバース

ディステイングイッシュト バイス プレジデント, アナリスト  
亦賀 忠明

メタバースは、テクノロジー・イノベーションのリーダーに多くの機会を提供すると同時に、多くの新たな疑問をもたらす。こうした疑問に可能な限り対応することがリーダーには求められる。

11月1日(火) 17:05-17:50 (45min)

### 【Ask the Expert】人間中心の働き方／人材環境へ ★ の回帰を飛躍の機会にする

バイス プレジデント, アドバイザリ  
アルパロ・メロ

本セッションは、シグニチャ・シリーズのセッション「人間中心の働き方／人材環境への回帰を飛躍の機会にする」で提示されたテーマや概念をさらに深く理解するためのセッションである。参加者とエキスパートの間の対話形式で進める。  
(注：ご参加に際しましては、質問事項をご用意ください。なお、ご質問が多数の場合、全てにお答えできない場合もございますので予めご了承ください。)

【参加対象】 ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
定員制につき、お席に限りがございます。

11月2日(水) 9:00-9:30 (30min)

## AI戦略: その計画から実行まで

ディステイングイッシュト バイス プレジデント, アナリスト  
亦賀 忠明

AIは、今後10年にわたりさまざまな産業や企業の命運を左右する。エグゼクティブ・リーダーは、ユースケースの特定や、メリットとリスクの定量化に役に立つ自社のAI戦略文書を作成することで、ビジネス/テクノロジー・チームの連携、あるいはAIサポート能力の増強を進める必要がある。本セッションでは、ITリーダー向けに、AI戦略の基礎となる要素と、AIの可能性を生かす戦略文書の作成方法について解説する。

11月2日(水) 9:00-9:30 (30min)

## 取締役会に報告すべきサイバーセキュリティ評価指標のトップ10

バイス プレジデント, アナリスト  
磯田 優一

取締役会、CFO、COO、顧客、パートナー、規制当局など、極めて難しい相手を納得させることを目指して、Gartnerはサイバーセキュリティ・プログラムの価値を表す優先評価指標リストを開発し、吟味してきた。また、それぞれのグローバルなベンチマークの構築にもGartnerは取り組んでいる。本セッションでは、そうした評価指標のトップ・トレンドについて解説する。

11月2日(水) 9:00-9:30 (30min)

## すべてがつながる時代のテクノロジーをどうやってイノベーションにつなげるか

バイス プレジデント, アナリスト  
池田 武史

混とんとする世界情勢において、テクノロジーを駆使した新たなビジネスへのチャレンジは世界中ですでに始まっており、市場をにぎわせている。しかし、5G/IoT、AI/ML、デジタル・ツインなど、その実現を支えるテクノロジーの多くは未成熟であることが多く、短期間で成果を出せる状況にはない。本セッションでは、テクノロジー・リーダーを対象に、すべてがつながる時代に注目すべきテクノロジーおよびその導入に向けて留意すべき点について解説する。

11月2日(水) 9:00-9:30 (30min)

## データとアナリティクスの未来2025:意思決定のリエンジニアリング

マネージング バイス プレジデント  
堀内 秀明

データとアナリティクス(D&A)の領域は拡大の一途をたどっている。D&Aで次に進むべき大きなステップは、「意思決定の支援」から完全なる「意思決定のリエンジニアリング」への移行である。意思決定の今後は、より相互に関連し(コネクテッド)、より状況に依存し(コンテキスト)、より継続した(コンティニュアス)ものとなる。本セッションでは、こうした複雑化にうまく対処し、「意思決定」で競争力のある差別化を生み出すにはどうしたらよいかを解説する。

11月2日(水) 9:00-9:30 (30min)

## 不確実な時代におけるグローバル化のリスクを動的に管理するための5つのステップ

バイス プレジデント, アナリスト  
藤原 恒夫

重大な地政学的/経済的/技術的シフトにより、企業のグローバルな拡張を支える前提が変わりつつある。こうした脱グローバル化が進む中、CIOをはじめとするリーダーは、Gartnerのフレームワークを活用して、発生し得る影響を評価し、適応型戦略を策定することで、プロアクティブにリスクを最小化すべきである。

11月2日(水) 9:00-9:45 (45min)

## 【ラウンドテーブル】近日公開



【参加対象】 CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
少人数セッションにつきお席に限りがございます。

11月2日(水) 9:00-9:45 (45min)

## 【ラウンドテーブル】近日公開



【参加対象】 CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
少人数セッションにつきお席に限りがございます。

11月2日(水) 9:00-10:30 (90min)

## 【ワークショップ】近日公開



【参加対象】 CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
少人数セッションにつきお席に限りがございます。

11月2日(水) 10:40-11:25 (45min)

## 【ゲスト基調講演】近日公開

SPACETAINTMENT PTE. LTD. Co-Founder and CEO  
榊原 華帆 氏

11月2日(水) 12:35-13:05 (30min)

## 【シグニチャ・シリーズ】CEOサーベイから見た2022～2023年にCIOが取るべきアクション

ディステイングイッシュト バイス プレジデント, アドバイザリ  
松本 良之

GartnerによるグローバルCEOサーベイでは、経営トップの優先課題の変化が明らかになった。調査結果は、ビジネスにおけるテクノロジー活用の方向性が変わることを示唆している。重大な事象でビジネス勢力図が再形成され始めた現状を踏まえ、本セッションでは、波及的に発生するCIOへの影響について解説する。

11月2日(水) 12:35-13:05 (30min)

## 前例のない「変化疲れ」が潜む中で、チームとビジネスを守るには

バイス プレジデント, アドバイザリ  
アルバロ・メロ

加速するデジタル・トランスフォーメーションは、前例のないレベルの「変化疲れ」を引き起こしつつある。Gartnerの調査では、それは悪化の一途をたどっている。こうした状況では、チームのパフォーマンスが低下し、ビジネス目標が達成されない恐れがある。本セッションでは、「変化疲れ」を予測して最小限に抑える方法について解説する。



11月2日(水) 12:35-13:05 (30min)

## データ・ドリブンな組織がバランス良く備えるべき要素

シニア ディレクター, アナリスト  
一志 達也

「データ・ドリブンでありたい」「どうすればデータ・ドリブンな組織を実現できるか」と考えるDXやデータ・アナリティクスのリーダーは少なくない。しかし、それが簡単なことではないと承知していても、何をどう身に付けばよいかを整理できていない場合が多い。本セッションでは、データ・ドリブンの本質や、その実践に欠かせない要素を理解し、それぞれ要素の成熟度を高めるための戦略や具体的な手段について解説する。

11月2日(水) 12:35-13:05 (30min)

## 客観的なKPIのベンチマークを用いて、デジタル・パフォーマンスを向上させる

シニア ディレクター, アナリスト  
片山 博之

本セッションでは、デジタル・エグゼキューション・スコアカードにある1,500社以上のKPIのベンチマーク・データを用いて、デジタル戦略の実行状況を分析する方法について取り上げる。戦略的なデジタル優先課題、オペレーティング・モデル、デジタル・プラットフォームという3つの領域の進捗状況に関する客観的なデータを用いながら、先進企業を差別化している要素を導き出し、ビジネス価値を高める5つの共通するパフォーマンス改善方法を解説する。

11月2日(水) 12:35-13:05 (30min)

## プロダクト・マネジメントを組織的に推進するためのベスト・プラクティス

バイス プレジデント, アナリスト  
桂島 航

デジタル・ビジネスでは、サービス開発を「プロジェクト」として単発的に捉えるのではなく、「プロダクト」として継続的に進化させることが求められる。そのため「プロダクト・マネジメント」の採用が必要不可欠になっている。しかし、日本にはプロダクト・マネジメント組織を率いた経験のある者が少なく、この新しい取り組みを組織的にどう推進していけばよいのか、そのリーダーシップの取り方に多くの組織が悩んでいる。本セッションでは、CIOが理解しておくべきプロダクト・マネジメントの組織体制やリーダーシップについてのベスト・プラクティスを、日本企業の先進事例と共に解説する。

11月2日(水) 12:35-13:05 (30min)

## 世界トップ・クラスの成果を上げるフュージョン・チームの特徴とは

ディレクター, アドバイザリ  
アルフレッド・シム

トップ・クラスのフュージョン(融合)チームに共通する特徴は何であろうか。Gartnerでは「2022年フュージョン・チームに関する調査」を実施し、トップ・クラスのフュージョン・チームがどのように作業し、目標を設定し、相互依存性を管理し、意思決定を下しているかを明らかにした。本セッションでは、CIO向けに、成功するフュージョン・チームを結成する方法を解説する。

11月2日(水) 12:35-13:20 (45min)

## 【ラウンドテーブル】近日公開



【参加対象】 CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
少人数セッションにつきお席に限りがございます。

11月2日(水) 12:35-13:35 (60min)

## 【契約交渉クリニック】SAP



シニア プリンシパル, アナリスト  
中尾 晃政

クラウド・サービスへのシフトが進むSAPとの契約交渉は、複雑化する一方である。SAPユーザー企業は、検討すべき戦略的なオプション、ライセンス・モデル、そしてリスクもあることを理解する必要がある。本クリニックでは、今後のSAPとの交渉において、ユーザー企業がより良い意思決定を下し成果を獲得するために、押さえておくべきポイントを議論する。

【参加対象】 ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
定員制につき、お席に限りがございます。

11月2日(水) 14:10-15:40 (90min)

## 【ワークショップ】近日公開



【参加対象】 CIO Experienceメンバーでユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
少人数セッションにつきお席に限りがございます。

11月2日(水) 14:40-15:10 (30min)

## メタバース2030:フルデジタルの時代に備える

ディスティンクイッシュト バイス プレジデント, アナリスト  
亦賀 忠明

メタバースは、従来の仮想空間を超えて現実世界をデジタル化する「フルデジタル」の世界である。これから2030年に向けて、この新しい世界はすべての人々に破壊と新たな創造をもたらす。本セッションでは、企業が2030年、またそれ以降の時代変化にどう対応していくかについて議論する。

11月2日(水) 14:40-15:10 (30min)

## 取締役会に提案を示すための実践的アプローチ

ディスティンクイッシュト バイス プレジデント, アナリスト  
アンディ・ラウゼール・ジョーンズ

取締役会で予算承認などの支持を得るには、コツがある。本セッションでは、資金提供を受けるための一般的な提案書構造として、どのようなバリュー・ドライバ(価値因子)を含めるか、コストとリスクについてどう説明すべきかを解説する。また、資金提供機会を取締役会でプレゼンする前に必要となる、妥当性の検証とコミュニケーション戦略の概要を示す。

11月2日(水) 14:40-15:10 (30min)

## デジタル・デリバリの民主化:フュージョン・チームとプロダクト・マネジメント

マネージング バイス プレジデント  
ブライアン・ギャニオン

CEOは、ビジネスの領域において直接、さらなるテクノロジー・デリバリが行われることを望んでおり、これらの領域のテクノロジー人材への投資を増加させている。本セッションでは、民主化されたデジタル・デリバリの要素や、プロダクト・マネジメントを用いたデリバリ・アプローチとの適合性のほか、フュージョン(融合)チームとしてチームを編成する方法、このモデルへの移行においてIT部門が果たすべき重要な役割などについて解説する。



11月2日(水) 14:40-15:10 (30min)

## 「自信のある顧客」に目を向けてカスタマー・エクスペリエンスをワンランク・アップさせる

シニア ディレクター, アナリスト  
川辺 謙介

どの企業も、われ先にとカスタマー・エクスペリエンス(CX)を向上させようとしているが、大半は、唯一にして最大の原動力を見逃している。それは、「自信のある顧客」である。本セッションでは、CIO向けに、「自信のある顧客」の獲得を中心に据えたCXを提供するための、より効果的なアプローチを解説する。

11月2日(水) 14:40-15:10 (30min)

## ベンダーとのAI活用で成果を得るための「自発力」

バイス プレジデント, アナリスト  
海老名 剛

AIの実装がさまざまなビジネス分野で試みられているが、その際にベンダーに協力を求める企業は多い。目標設定や効果測定だけでなく、AIの学習もベンダーに委託する企業は珍しくないが、過度な依存は成功を危うくする。本セッションでは、本来目指す成果を上げるために、CIOをはじめとするITリーダーが留意すべきポイントを解説する。

11月2日(水) 14:40-15:25 (45min)

## 【Ask the Expert】アジリティを実現するアプリケーション★ ション開発組織づくりの要諦

シニア ディレクター, アナリスト  
片山 治利

Breakoutセッションで提示された、「アジリティを実現するアプリケーション開発組織づくりの要諦」について、アナリストに直接質問されたい。

【参加対象】 ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
定員制につき、お席に限りがございます。

11月2日(水) 14:40-15:25 (45min)

## 【Ask the Expert】日本の最高データ責任者(CDO)★ は、どうあるべきか

シニア ディレクター, アナリスト  
一志 達也

本セッションでは「日本のCDOアジェンダ: ビジネス成果を達成するために組織の合意形成をリードせよ」の内容を踏まえ、日本において最高データ責任者がいかにあるべきかについて、参加者からの質問にGartnerのエキスパートが回答する。

【参加対象】 ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
定員制につき、お席に限りがございます。

11月2日(水) 14:40-15:25 (45min)

## 【コンサルティング・クリニック+】近日公開

11月2日(水) 16:20-16:50 (30min)

## 【エグゼクティブ・インサイト】アシックスのデジタルドリブンカンパニーへの変革の取り組み

株式会社アシックス 常務執行役員デジタル統括部長 CDO・CIO  
富永 満之 氏

2020年発表のVISION2030において、共通テーマに「デジタル」を据え、翌年発表の中期経営計画2023の中では、戦略目標に「デジタルを軸にした経営への転換」を掲げ、全社一丸となってデジタルを意識した取り組みを行なっています。特に、過去ホールセールを中心に事業成長・拡大をしてきましたが、近年のデジタル技術の進化に伴い、弊社ではデータを活用したランナーへの理解、パーソナライズされたサービスの提供、シューズ開発の実現のため、直接顧客と接点を持つDTCチャンネルをグローバルで強化し、同時にこのような取り組みを通じて利益向上を目指しています。本講演では、過去から現在、そしてこれからの取り組みを、ランニングエコシステム、グローバルプラットフォーム、グローバル組織体制を中心に紹介します。

11月2日(水) 16:20-16:50 (30min)

## 「民主化されたデジタル・デリバリ」を活用して、ビジネス・イノベーションを推進する

シニア ディレクター, アドバイザリ  
ネハ・クマール

デジタル・イノベーションの加速に当たって、特にIT部門外でのテクノロジー・デリバリが増えている場合は、デジタル・イノベーションに対する責任をCIOと他のリーダー層で共有する必要があります。CIOはまた、より多くの従業員(ビジネス・テクノロジスト)がイノベーションに貢献できる体制も構築しなければならない。本セッションでは、RepsolやBRIにおける先進的なCIOが、ビジネス部門主体かつ従業員主導のデジタル・イノベーションを実現するために行ったオペレーティング・モデルの変革を紹介する。

11月2日(水) 16:20-16:50 (30min)

## M&Aにおけるエグゼクティブ・リーダーの役割

バイス プレジデント, チームマネージャー  
クリス・ガンリー

M&Aを成功させる最善策は、「チーム・スポーツ」として取り組むことである。M&Aでビジネス成果を実現するには、社内のすべてのエグゼクティブ・リーダーが役割を果たす必要がある。本セッションでは、M&Aのプロセスのほか、M&Aを成功させるためにエグゼクティブ・リーダーがどの段階でどのように関与すべきかについて解説する。

11月2日(水) 16:20-16:50 (30min)

## ERPプロジェクトの失敗パターンを回避するには

バイス プレジデント, アナリスト  
本好 宏次

未来のERPIは、クラウド・サービスを含むさまざまな機能の組み合わせがこれまで以上に容易で、変化への対応力に富むコンポーザブルなものになるとGartnerは予測している。本セッションでは、コンポーザブルERPへと向かう市場のトレンドを踏まえつつ、ERPプロジェクトの「失敗パターン」を整理し、その回避策を示す。

11月2日(水) 16:20-16:50 (30min)

## ベンダーのサステナビリティを評価する方法

シニア ディレクター, アナリスト

土屋 隆一

サステナビリティ(持続可能性)は、環境、社会、経済の各側面を含む多面的な概念である。サステナビリティの成果を求めている幹部リーダーは、パートナー、サプライヤー、テクノロジー・ベンダーのサステナビリティへの姿勢を十分に理解し、目的とするサステナビリティの成果を達成する必要がある。本セッションでは、サステナビリティの位置付けを巡る雑音や誇張に惑わされずに、ベンダーのサステナビリティを評価するための実践的な指針を提供する。

11月2日(水) 16:20-17:05 (45min)

## 【Ask the Expert】CX相談室



シニア ディレクター, アナリスト

川辺 謙介

CXの取り組みは複雑さを増す一方であり、多くの部門の関与が必要とされる中、ITへの期待が特に高まっている。そのため、Gartnerではこれまでも、ITリーダーがCXへの取り組みをどのようにサポートすべきかについて提言を行ってきている。本セッションでは、CXの取り組みに課題を感じる参加者を対象に質問を受け付け、Gartnerのアドバイスを提供する。

【参加対象】 ユーザー企業、ユーザー企業の情報子会社の方  
定員制につき、お席に限りがございます。

11月2日(水) 16:20-17:05 (45min)

## 【コンサルティング・クリニック+】近日公開

11月2日(水) 17:10-17:55 (45min)

## 【ガートナー クロージング基調講演】明日からの挑戦に向けて

ディステイングイッシュト バイス プレジデント, アドバイザリ

松本 良之

本セッションでは、Gartner IT Symposium/Xpo3日間の主要なメッセージや推奨事項を総括する。今後、皆さまがこれから様々な施策を実践する一助として、本コンファレンスのエッセンスをお届けする。